

勇気と感動、夢を与えてくれた

8団体69個人を表彰



文化賞を受賞した皆さん

平成21年度つがる市文化賞・スポーツ賞授与式が2月21日に松の館で行われ、文化やスポーツで活躍し功績のあった8団体69個人を表彰しました。

授与式では、葛西教育長が受賞者に表彰状と記念品を手渡し、長谷川良幸教育委員長が式辞。また、受賞者を代表して五衛館の加福明浩さんが「栄誉ある賞をいただき感謝しています。この感激を忘れることなく、つがる市のスポーツ振興と文化発展のために精進して参ります」と謝辞を述べました。

式典終了後には各賞ごとの記念撮影が行われ、受賞者はお互いの健闘をたたえながら、さらなる飛躍を誓い合いました。

受賞者を代表して謝辞を述べる加福さん



文化賞

【青少年文化賞】

福島永子（瑞穂小3年）平成21年度赤い羽根共同募金作文コンクール最優秀賞／**山本玲可**（向陽小4年）第54回青少年読書感想文コンクール青森県審査最優秀賞／**工藤茜**（柏中2年）平成21年度赤い羽根共同募金ボスターコンクール最優秀賞／**葛西真夕子**（柏中3年）年金ボスターコンクール2009最優秀賞／**高井沢菜**（木造高3年）第2回高校から夏の東北大会団体優勝／**對馬聖玲菜**（木造高2年）第2回高校から夏の東北大会団体優勝／**山田未来**（木造高2年）第2回高校から夏の東北大会団体優勝／**工藤夕季**（木造高2年）第16回高校から秋の東北大会団体優勝／**工藤亜月**（木造高2年）第16回高校から秋の東北大会団体優勝／**石田瑞貴**（木造高

1年）第16回高校から秋の東北大会団体優勝／**稲葉孝明**（五工高3年）第16回青森県高等学校ロボット競技大会第1位／**工藤厚樹**（五工高3年）第16回青森県高等学校ロボット競技大会第1位／**秋田谷湧登**（五工高3年）第16回青森県高等学校ロボット競技大会第1位

【青少年文化奨励賞】

山谷姫頼莉（瑞穂小5年）平成21年度赤い羽根共同募金作文コンクール優秀賞／**黒瀧舜**（稲垣小6年）平成21年度赤い羽根共同募金作文コンクール優秀賞／**奈良猛**（柏中2年）平成21年度赤い羽根共同募金ボスターコンクール優秀賞／**葛西規之**（柏中3年）年金ボスターコンクール2009入選／**小山内保人**（稲垣中2年）第55回青少年読書感想文コンクール青森県審査優秀賞／**工藤怜奈**（五農高1年）第30回青森県学生かきぞめ席書大会県知事賞

スポーツ賞

【特別スポーツ賞】

加福明浩（五衛館）第38回青森県空手道選手権春季大会大学・一般団体組手第1位

【スポーツ栄誉賞】

常川昂太（八工大一高3年）第1回全日本ステージ・レースinいわて団体総合優勝／**工藤豪人**（木造高3年）第52回選抜高校相撲宇佐大会個人第3位／**山内富裕**（全国ラージボール卓球大会男子ダブルス（140歳代）第1位）／**加福美和子**（五衛

館）第9回熟練者全国空手道選手権大会三十五歳女子組手の部第3位／**蝦名陵**（国際武道大4年）全国体育系学生柔道体重別選手権大会個人60kg級第1位／**葛西直人**（埼玉県朝霞市陸上自衛隊）全日本社会人レスリング選手権大会第1位

【スポーツ賞】（団体の部）

木造高等学校バレーボール部（第40回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会青森県大会優勝）／**つがる市相撲協会**（第64回市町村対抗青森県民体育大会相撲競技第1位）／**五衛館**（第38回青森県空手道選手権春季大会大学・一般団体形の部第1位）

【スポーツ賞】（個人の部）

成田悠（五工高1年）、**中野拳士朗**（同1年）、**三橋毅**（同1年）、**倉光壮**（同1年）、**台丸谷裕介**（同1年）、**須藤健太**（同1年）、**千葉直樹**（同2年）平成21年度青森県高等学校新人バレーボール選手権大会優勝／**稲場由紀子**（東奥義塾高3年）平成21年度東北高等学校選手権大会女子400m自由形第1位／**田中匠瑛**（青森山田高3年）国民体育大会兼東北総合体育大会青森県選手権大会1位／**黒瀧信一**（五一高2年）、**成田樹**（同1年）平成21年度東北高等学校少棒選手権男子組演武初段の部第1位／**木村彩鈴**（五一高3年）平成21年度東北高等学校少棒選手権女子有段単独演武第1位／**三上大貴**（五一高2年）、**瓜田凱人**（同3年）第62回青森県高等学校総合体育大会少棒選手権競技規定団体演武第1位／**加藤あゆ**（五一高1

年)、岡元美優(同1年)、三橋安梨(同1年)第51回青森県高等学校体育連盟女子ソフトボール新人大会優勝/傳法優樹(五一高3年)、木村達哉(同3年)平成21年度春季青森県高等学校軟式野球選手権大会優勝/長内仁寿(五一高2年)平成21年青森県高等学校少林寺拳法新人大会男子団体演武第1位/岡元心(五一高3年)平成21年青森県高等学校少林寺拳法新人大会男子有段組演武第1位/伊藤俊樹(五農高3年)第62回青森県高等学校総合体育大会相撲競技団体優勝/外崎秀伍(木造高1年)第62回青森県高等学校総合体育大会個人階級別80kg未満級第1位/澁谷直寿(木造高1年)第34回青森県高等学校新人陸上競技対校選手権大会男子2000m第1位/長尾翔哉(木造高2年)第62回青森県高等学校総合体育大会男子円盤投げ第1位/木津谷仁(弘工高3年)、阿部泰昂(同2年)、佐々木健人(同1年)平成21年度東北高等学校選手権大会バレーボール競技男子第1位/高橋留美子(つがる市走友会)第64回市町村対抗青森県民体育大会女子B走高跳優勝

ジュニアスポーツ賞(団体の部)

つがる相撲クラブ「第5回旭富士杯争奪県下小学生相撲大会優勝」/稲垣少年クラブ「第29回全日本バレーボール小学生大会青森県大会優勝」/柏ミニバスケットボールスポーツ少年団「東北電力旗第22回東北ミニバスケットボール大会青森県大会男子の部最優秀賞(優勝)」/稲垣中学校男子バレーボール部「第60回青森県中学校体育大会バレーボール競技優勝」

レーボール競技優勝)/稲垣中学校女子バレーボール部「第60回青森県中学校体育大会バレーボール競技優勝」

ジュニアスポーツ賞(個人の部)

野呂恭佑(瑞穂小6年)第25回全国小学生陸上競技交流会青森県代表選考会第1位/越後谷知樹(瑞穂小5年)第22回全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック大会5年の部優勝/野宮将敬(瑞穂小5年)第26回青森県少年柔道選手権大会男子小学5年45kg超級優勝/成田和(稲垣西小6年)第8回全国武道空手道交流大会準優勝/岡本知也(稲垣小1年)第8回ユニバース・S&B杯ちびっ子健康マラソン大会優勝/伊藤公訓(剛柔館藤田道場)第19回東北少年柔道大会団体戦優勝/工藤千佳(牛潟小5年)第31回青森県スポーツ少年団フェスティバル陸上競技記録会小学校女子5年1000m第1位/新岡成美(木造中3年)第60回青森県中学校体育大会夏季大会3年女子100m第1位/外崎亨明(森田中2年)第27回青森県中学校新人相撲大会2年の部優勝/小山内滉(森田中1年)第27回青森県中学校新人相撲大会中量級の部優勝/小山内力樹(森田中3年)第27回青森県中学校体育大会夏季大会個人3年の部優勝/佐藤彩奈(森田中2年)青森県ジュニアゴルフ選手権中学校女子の部優勝/永澤翔(柏中3年)青森県ジュニアゴルフ選手権中学校男子の部優勝/西岡圭佑(車力中3年)第60回青森県中学校体育大会夏季大会共通男子2000m第1位

(敬称略)



スポーツ賞を受賞した皆さん



ジュニアスポーツ賞を受賞した皆さん

長谷川華音さん(富范小6年) 鶴賀谷駿介君(森田中2年) 社明運動作文コンテストで入賞

「社会を明るくする運動」県推進委員会が非行やいじめについて考えたことや体験したことの作文を募集したところ、小中学生から523点の応募があり、このほど長谷川華音さん(富范小6年)が青森県保護司会連合会長賞、鶴賀谷駿介君(森田中2年)が青森県更生保護女性連盟会長賞をそれぞれ受賞しました。

長谷川さんの作品は『心はキラキラの鏡で』という題名で、「人の心は鏡のようで相手に喜んでもらえる事をすれば自分も気持ちがよく、相手がいやがる事をすれば自分も悲しむことになる。世界中の人が笑顔の絶えない毎日を送れることを願っています」という内容。また、鶴賀谷君は『非行のない社会へ』という題名で、「友達のお金の使い方があまりに乱暴なので、そのことを注意しながら友情の絆を深めることができた」という内容になっています。2人はそれぞれの学校長から表彰状の伝達を受け、今回の受賞を喜んでいました。



県保護司会連合会長賞を受賞した長谷川さん



県更生保護女性連盟会長賞を受賞した鶴賀谷君



手際よく三つ葉の収穫作業をする会員たち

生き生きと三つ葉の収穫作業

稲垣町の寿幸会(小田桐勇会長)の会員らが2月2日、寿幸会館隣の温泉熱を利用したガラスハウス(約330平方メートル)で三つ葉の収穫を行いました。

三つ葉の水耕栽培は1986(昭和61)年から始められ、会員の健康増進のため年間を通じて収穫しています。

この日も朝9時から作業が行われ、長さ約30センチの三つ葉を摘み取った後、水洗いして根をはさみで切り落とし、100グラムずつ束ねて丁寧に箱詰めしていました。事務局の斉藤義勝さんは「三つ葉の栽培は、重労働ではないので高齢者の健康づくりにはちょうどいい」と話していました。同会が収穫した三つ葉は、JAつがるにしきたに出荷され、店頭に並べられます。

長寿100歳おめでとう 山口さんを顕彰

山口四郎さん(木造大畑)が2月11日、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、親族らに囲まれながら長寿を祝いました。

市内の男性最高齢者である山口さんは1910(明治43)年生まれで旧木造町出身。長年農業を営み、土地改良事業や福祉活動に尽力されてきました。妻のキサさんとは1996(平成8)年に死別しましたが子ども6人、孫14人、ひ孫12人に恵まれ、現在は長男の喜久さん夫妻と孫との4人暮らし。目と足が不自由で耳もやや遠くなっていますが、食欲は旺盛で好き嫌いはほとんどないそうです。自宅で行われた贈呈式では、福島市長が顕彰状と花束を手渡し「100歳おめでとうございます。体に気をつけて元気に長生きしてください」とお祝いを述べると、山口さんは福島市長の言葉にうなずきながら「どうもありがとう」と笑顔をみせていました。



福島市長と笑顔で会話する山口さん



適切な処置を確認し合う関係者

消防本部と米軍通信所が救急訓練

市消防本部と米陸軍車力通信所は2月8日、同通信所内で傷病者を処置する救急訓練を行いました。訓練は、通信所職員が心臓発作を起こして心肺停止となり、救急担当職員が傷病者の処置を行っている間、救急車を要請して搬送するという想定で実施。訓練終了後の検討会では、救急救命士と通信所の救急担当者が通報時の伝達方法や傷病者への処置体制などについて情報交換し、円滑な処置が出来るよう意思疎通を図りました。



フォークとナイフを上手に使うことで食事を楽しむ園児

フォークは左、ナイフは右 園児がテーブルマナーを体験

社会性を身につけて公共のマナーを学んでもらおうとしばた保育園（大橋金索園長）の年長児7人が2月10日、森田町の森のレストラン「ライオン」でテーブルマナーを体験しました。園児たちは店長からナイフとフォークの持ち方や食事の作法などを教わった後、ハンバーグ、エビフライ、スパゲティ、チキンなどが盛り付けられたお子様ランチを味わいました。最初は慣れないナイフとフォークの使い方に戸惑いながらもコツを教わるとすぐに覚え、上手に使いこなしながら料理を完食していました。



相馬さんに自分の名前を書いてもらう園児

卒園児にまつり札を贈る

書家「らくがき屋」の相馬呑気（のんき・森田町在住）さんが2月15日、木造保育所（千葉敦志園長）を訪れ、今年度の卒園児22人にまつり札をプレゼントしました。

相馬さんが寄贈したまつり札は縦6号、横4号のブナ材にひもを通したものです。札には墨で一筆一筆、独特の書体で園児たちの名前が書き入れられ、新入学のお祝いと励ましの思いが込められています。

出来上がったまつり札を首に掛けた園児は「カッコいい、ありがとう」とうれしそうに話し、「まつりの時やランドセルに付けて大事にしてね」と相馬さんは園児たちに話し掛けていました。

男性の味、自分で作った料理はうまい!

高齢者の食生活改善と料理を通じて生きがいを感じてもらおうと車力地区老人クラブ（小山内剛会長）が2月16日、車力地区コミュニティセンターで男性高齢者の料理教室を開催しました。

同教室には男性の老人クラブ会員25人が参加。講師に老人クラブ女性部長の工藤子ヨさんほか5人の女性会員を招き、肉じゃが、白菜とハムの甘酢炒め、大根のチャンプル風炒め、長いものたたき汁の4品に挑戦しました。参加者はメニューごとに調理を分担し、講師の手ほどきを受けながら大根の皮をピーラーでむいたり、白菜を葉と軸に切り分けたり、ハムを細切りにするなど協力しながら調理していました。

出来上がった料理は全員でおいしく味わい、作る楽しさと食べる喜びを感じていました。



手順を確かめながら手際よく野菜を調理する参加者